

**Renesas Peripheral Driver Library
および Peripheral Driver Generator
ご使用上のお願い
-- RX62N, RX621グループマイコンの
シリアルコミュニケーション インタフェース (SCIa)
使用時の注意事項--**

Renesas Peripheral Driver Library および Peripheral Driver Generatorの使用上の注意事項を連絡します。

- RX62N, RX621グループマイコンのシリアルコミュニケーションインタフェース(SCIa) 使用時の注意事項

1. 該当製品

- RX62N, RX621 Group Renesas Peripheral Driver Library V.1.02
- Peripheral Driver Generator V.2.01以降

2. 内容

SCI割り込み要因のERI割り込み発生時、SSR.MPBTビット (マルチプロセッサビット転送ビット) がクリアされる場合があります。

3. 発生条件

SCI割り込み要因のERI割り込み発生時、かつ、受信エラー用のコールバック関数を使用しない場合に発生します。

4. 回避策

Peripheral Driver Generatorをインストールしたディレクトリの source¥RX¥RX62N¥i_src またはRenesas Peripheral Driver Libraryに含まれるファイル"Interrupt_SCI.c"内で、SSR.MPBTビットをクリアしている箇所を修正してください。以下に、その修正例を示します。

以下の修正例は、Renesas Peripheral Driver Library および Peripheral Driver Generator 共通です。

チャンネル0の場合：

【修正前のソースコード】

```
-----  
void Interrupt_SCI0_ERI0(void)  
{  
    /* Will the user handle the errors? */  
    if (rpdل_SCI_RX_Error_callback_func[0] != PDL_NO_FUNC)  
    {  
        /* Call the error handler */  
        rpdل_SCI_RX_Error_callback_func[0]();  
    }  
    else  
    {  
        /* Clear the error flags */  
        SCI0.SSR.BYTE = (uint8_t)(BIT_7 | BIT_6);  
    }  
}
```

【修正後のソースコード】

```
-----  
void Interrupt_SCI0_ERI0(void)  
{  
    /* Will the user handle the errors? */  
    if (rpdل_SCI_RX_Error_callback_func[0] != PDL_NO_FUNC)  
    {  
        /* Call the error handler */  
        rpdل_SCI_RX_Error_callback_func[0]();  
    }  
    else  
    {  
        /* 修正例 ここから*/  
        /* Clear the SSR error flags;  
        Preserve MPBT(b0) and write 1 to reserved bits (b6 and b7)*/  
        SCI0.SSR.BYTE = (uint8_t)((BIT_7 | BIT_6) |  
            (SCI0.SSR.BYTE & (uint8_t)BIT_0));  
        /* 修正例 ここまで*/  
    }  
}
```

5. 恒久対策

今後のバージョンで改修する予定です。

[免責事項]

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。

© 2010-2016 Renesas Electronics Corporation. All rights reserved.